

ワン・ハート ONE♥ハート

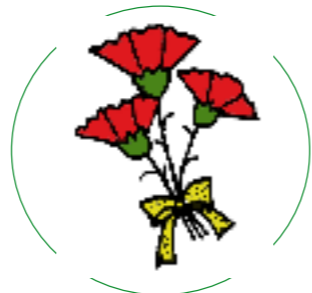
訪問ボランティア 通信

2009年5月号 NO 100

春の訪問がスタートしています。変更事項にご注意下さいね。笑顔一杯のコンサートを！

春の訪問コンサート日程 (原則 60分間 集合は表記の30分前 衣装 春カラー)

5/10(日) 11:15	レストヴィラ綾瀬	大正琴
5/11(月) 11:00	レストヴィラ厚木	海老名ボイス
5/15(金) 14:00	メイプル	大正琴 綾瀬ベル
5/16(土) 14:15	サニープレイス座間	大正琴 座間ボイス
5/17(日) 14:30	サンホーム鶴間	大正琴 座間ベル
20周年記念誌写真撮影あり (コンサート後の懇談も残して下さい)		
5/28(木) 14:00	道志会	大正琴 綾瀬ベル
5/29(金) 14:00	ニチイ海老名	大正琴 海老名ボイス
5/30(土) 14:15	サニープレイス座間	大正琴 座間ベル
6/20(土) 14:00	はなし老健海老名	大正琴 綾瀬ベル



ONE ハート お知らせ

ベル体験会のお知らせ

海老名中央公民館 5/20 6/3(水) 13:00
南部ふれあい会館 5/22 6/19(金) 13:00
北の台地区センター 6/26(金) 13:00
綾北福祉会館 6/17(水) 10:00
吉岡地区センター 6/18(木) 10:00
綾瀬中央公民館 6/11(木) 13:00
綾瀬中央公民館 6/24(水) 15:30
サニープレイス座間 6/6(土) 13:00

ボイス活動日

ざま VOICE	5月	6月	民話情報
< 不定期土 1 5時 > サニープレイス座間	9 16 30 訪コン	6 13 27	6/27(座間) 10:00 音響制作会議 13:00 リーダー会議 改訂版提出
えびな VOICE < 第2、4月 1 3時30分 > 海老名中央公民館	11 25 29 訪コン 訪コン 午後練習	8 22 29	7月 CD録音 音楽入り
あやせ VOICE < 第1、4水 1 2時 > 中村地区センター	13 27	3 17 24	



大正琴活動日

会場	5月	6月
柏ヶ谷 生協 第2,4金 10:00	8 22	12 26
柏ヶ谷 コミセン 第1,3金 9:40 11:10	1 15	5 19
国分 コミセン 第1,3金 13:00	1 15	5 19
中村 第2,4月 13:30	11 25	8 22
中村 第2,4水 14:00	13	10 24
中村 第1,3月 18:30	18	1 15
南部 第2,4木 10:00 11:30	14 28	11 25
座間 不定期土 9:30 11:00	16 30	6 13
いずみ 第1,3木 13:00	7 21	4 18
海老名 中央公民館 第1,3水 13:00	1 20	3 17

ベル活動日

座間ベル

グループ名	5月	6月	その他の活動
ムーミン < 不定期土 1 2時 > サニープレイス座間	9 16 17 30 訪コン 訪コン	6 12,13 27 体験日 研修	コンパスの会 6/23 大和 6/24 座間

綾瀬ベル

グループ名	5月	6月	その他の活動
虹 にじ < 第2、4水 1 5時 > 綾瀬中央公民館	13 15 28 訪コン 訪コン 17 集合 集合 老人会 13:00 13:00	10 20 24 訪コン 体験日 集合 13:00	コンパス 綾瀬 5/8 6/12 バラの里作業所 6/9 6/15
風 かぜ < 第2、4木 1 4時 > 綾瀬中央公民館	14 15 28 訪コン 訪コン 集合 集合 13:00 13:00	11 20 25 体験日 訪コン 集合 13:00	
笑 えみ < 第1、3水 1 0時 > 綾北福祉会館	20 27	3 17 体験日 集合 10:30	
幸 さち < 第1、3木 1 0時 > 吉岡地区センター	21 15 28 訪コン 訪コン 集合 集合 13:00 13:00	4 18 体験日 集合 10:30	

「ワン・ハート」という、我々の活動の象徴とも言える名前が決まり、大正琴の仲間が増え、訪問コンサートの曲がバラエティー豊かになりだした頃、更に「1つのハート」になるべく「通信」が必要だと斉藤先生は言い出しました。私は、「毎月発行するのは、大変な労力があるよ。」と躊躇しましたが、持ち前の実行力で見事100号まで来ました。ひとえに斉藤先生のエネルギーの賜物です。「ワン・ハート」も10年を過ぎました。円熟期に入った落ち着きとふつふつと湧き出る温泉のごとく、永遠のエネルギーを持って進んでいきたいと思ひます。「不老長寿のサークル」と言われるくらいのパワーでこれからも頑張りましょう。

影山陽子

通信100号、良く続きましたね。時間と労力を考えると誰にでも出来るというものではありませんよね。文章を読んでいると、斉藤先生の人柄が出ていますよね。何となく暖かいものを感じ、そしていつも夢を追い求めているそんな事を思い浮かべます。ワンハートの会員はどう感じているのでしょうか。

10年過ぎて、この会の正念場という時になっていると思います。でも無理をせず今までみたいに毎月出すのが大変になってきたら出せる時に出すという事も頭の片隅に有っても良いのではないのでしょうか。

これからも会員の皆さんと「心をつ」にして活動が続けられますように。

津山康子

「ONEハート」通信も100号になりました。2003年1月に第1号を発行し、休む事なく発行出来た事にホッとしています。発起人の影山先生と私のボランティア活動の原点は、藤沢市の重度障害者施設「希望の郷」で培われ、今年も7月に七夕コンサートを行います。「視覚障害の方には『音のシャワー』聴覚障害の方には『光のシャワー』視覚と聴覚障害の方には『揺れのシャワー』を下さい。」と言われ毎回要望に応えられているかなと思ひます。「ワン・ハート」も地域でのボランティア活動に積極的に参加し、実践を通して育てられていると実感します。「継続こそ力なり」といいます。コツコツと努力して「音楽と言葉と笑顔のシャワー」を実現していきたいと夢は膨らみます。

「心をつ」にするには『ほうれんそう』(報告、連絡、相談)が大切であると考え通信を作成しています。

私はいつも思っています。「たとえ年齢が高くなっても、たとえハンディがあったとしても居心地が良く、心癒され、自身の持つ力を限りなく発揮出来る場がワン・ハートであるように」と。そしてこれからも通信が『ほうれんそう』としての役割を果たすよう工夫をしていきたいと思ひます。この通信を読んで下さる皆様に感謝いたします。有難う！そしてこれからもよろしくね。

< 今月号より通信は無料配布いたします。 > 斉藤恵美子